



写真を撮ろう！



スマホで気軽に撮り、すぐに確認し、SNSなどに載せたりしている写真。フィルムカメラやポラロイドカメラは姿を消しつつありますが、どのカメラを使っても想いを込めて撮った写真は、見る人を感動させる何かがあります。春の日差しの中、カメラを持って、自分だけの被写体を探してみてもいいかもしれません。(高橋和子)

角野栄子『ネネコさんの動物写真館』ポプラ文庫2017

母親の残した写真館を守っているネネコさんが撮る被写体は、主にペットと飼い主さん。たまには変わったお客さんもきます。恋もあって、フィルムカメラを使った真剣勝負のはずなのにとてもほのぼのとしたお話です。



宮部みゆき『小暮写真館』講談社2010

高校生の花菱英一が家族とともに引っ越してきた家は、古い写真館。そんな新居に慣れない英一が友達のテンコとともに、持ち込まれる写真の謎を解いていくことになります。

三上延『江ノ島西浦写真館』光文社文庫2018

亡くなった祖母の写真館を片付けるために江ノ島へ通う繭が、残された写真から封印していた過去が明らかになっていくお話です。繭にとって、この写真館の片付け(謎解き)が、過去から解放されるための儀式のようです。



写真家の本

- 岩合日出子・岩合光昭『ママになった猫の海ちゃん』ポプラ社2003
- 星野道夫・星野直子『星野道夫と見た風景』新潮社2005
- 蜷川実花『ピンク・ローズ・スウィート』エディシオン・トレヴィル2007
- 梅佳代『Umep』リトルモア2012
- 入江泰吉記念奈良市写真美術館『回顧 入江泰吉の仕事』
入江泰吉記念奈良市写真美術館2015

技法などの本

- Emi『子どもの写真整理術』ワニブックス2014
- 杉本恭子『撮り歩き「旅」の写真術』新星出版社2010
- 関根統『シンプル・フォトレッスン』グラフィック社2017
- 中川素子『写真を使って絵本を作ろう』あすなろ書房2003
- 中井精也『世界一わかりやすいデジタル一眼レフカメラと写真の教科書』
インプレスジャパン2011



